



# 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社ヒガシマル  
コード番号 2058 URL <http://www.k-higashimaru.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 紘一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 管理副部長 (氏名) 上野 善博

TEL 099-273-3859

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,853	4.6	32	—	0	—	△25	—
23年3月期第1四半期	1,771	3.2	△13	—	△7	—	△33	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 3百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △118百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△5.42	—
23年3月期第1四半期	△7.09	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,817	4,145	4,145	4,184	42.2
23年3月期	8,973	4,184	4,184	4,184	46.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,145百万円 23年3月期 4,184百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,714	3.1	133	△14.8	129	△26.3	52	1.0	11.14
通期	8,655	3.0	63	△26.9	56	△35.8	13	△77.8	2.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	4,746,000 株	23年3月期	4,746,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	40,842 株	23年3月期	40,842 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	4,705,158 株	23年3月期1Q	4,705,158 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ、「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災により物流が寸断あるいは混乱し、景気は大幅に落ち込みましたが、サプライチェーンの復旧に伴って経済活動は持ち直しに転じております。

また、震災直後の食料品及び生活必需品の品薄や原料調達等の滞り、原料及び資材等の値上がりなど、当社を取り巻く経済環境は厳しいものとなっております。

このような状況のなか、水産事業では飼料の販売量が減少し、養殖用稚魚及び成魚等の販売が伸び、食品事業では震災後の一時的な品薄に対応して即席めん類の増産を行った結果、売上高は18億53百万円と前年同四半期と比べ82百万円(4.6%)の増収となりました。損益面につきましては、売上高の増加と経費削減により営業利益は32百万円(前年同四半期は13百万円の営業損失)となり、経常利益は962千円(前年同四半期は7百万円の経常損失)、四半期純損失は25百万円(前年同四半期は33百万円の四半期純損失)となりました。

なお、養魚用配合飼料の需要は、養殖魚の成長過程に応じ、生育が旺盛になる夏から初冬までが多く、水温が低下し餌食いが鈍くなる冬から春は少なくなるという季節的変動があります。したがって、当第1四半期連結会計期間の売上高は、第2四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間と比べ低くなる傾向にあります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ①水産事業

水産事業におきましては、マダイ飼料類の販売が減少し、稚魚及び活魚等の販売が増加した結果、売上高は13億48百万円と前年同四半期と比べ9百万円(0.7%)の減収となりました。セグメント利益は、為替差損により39百万円の損失(前年同四半期は23百万円の利益)となり、前年同四半期と比べ62百万円の減益となりました。

#### ②食品事業

食品事業におきましては、即席めん類及びそうめん類の販売が増加した結果、売上高は5億4百万円と前年同四半期と比べ91百万円(22.1%)の増収となりました。セグメント利益は76百万円と前年同四半期と比べ42百万円(129.2%)の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ8億43百万円増加し、98億17百万円となりました。これは、主として現金及び預金が4億91百万円、受取手形及び売掛金が3億52百万円、商品及び製品が94百万円それぞれ増加し、原材料及び貯蔵品が68百万円、機械装置及び運搬具が45百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ8億82百万円増加し、56億71百万円となりました。これは、主として買掛金が2億6百万円、短期借入金が7億76百万円増加し、長期借入金が81百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ38百万円減少し、41億45百万円となりました。これは、主として繰延ヘッジ損益が13百万円、配当金の支払及び四半期純損失により利益剰余金が67百万円減少し、為替換算調整勘定が44百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当社グループの売上高は、第1四半期連結会計期間より第2四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間の割合が高くなる季節的変動があり、また、将来の業績に影響を与える可能性のある事象も発生していないことから当初の業績予想を修正しておりません。

当社グループを取り巻く経済環境の変化が想定範囲を超えることとなった場合には業績予想を見直す可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

当第1四半期連結累計期間から、従来営業外収益に計上しておりました物品売却益を売上高に計上する方法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間から、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)が適用されることから、前第1四半期連結累計期間についても、営業外収益に計上しておりました物品売却益を売上高に組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,156,153	1,647,379
受取手形及び売掛金	1,231,276	1,583,520
商品及び製品	443,803	538,363
仕掛品	91,431	90,050
原材料及び貯蔵品	1,054,250	985,448
その他	185,401	209,252
貸倒引当金	△2,813	△2,246
流動資産合計	4,159,502	5,051,769
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,193,805	1,179,058
機械装置及び運搬具（純額）	874,944	829,430
土地	1,763,746	1,763,746
その他（純額）	49,010	56,345
有形固定資産合計	3,881,507	3,828,581
無形固定資産	49,993	47,297
投資その他の資産		
投資その他の資産	926,573	933,632
貸倒引当金	△43,813	△43,813
投資その他の資産合計	882,759	889,819
固定資産合計	4,814,260	4,765,697
資産合計	8,973,763	9,817,466

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	406,035	612,935
短期借入金	1,766,632	2,542,873
未払法人税等	35,827	15,644
賞与引当金	92,830	23,719
その他	430,012	543,713
流動負債合計	2,731,338	3,738,886
固定負債		
長期借入金	1,066,000	985,000
退職給付引当金	37,122	37,822
役員退職慰労引当金	478,795	441,127
その他	475,937	468,870
固定負債合計	2,057,855	1,932,819
負債合計	4,789,193	5,671,706
純資産の部		
株主資本		
資本金	603,900	603,900
資本剰余金	458,400	458,400
利益剰余金	3,473,609	3,405,742
自己株式	△28,938	△28,938
株主資本合計	4,506,971	4,439,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,061	10,805
繰延ヘッジ損益	△292,467	△305,732
為替換算調整勘定	△42,996	1,582
その他の包括利益累計額合計	△322,401	△293,344
純資産合計	4,184,569	4,145,760
負債純資産合計	8,973,763	9,817,466

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,771,202	1,853,270
売上原価	1,495,143	1,547,337
売上総利益	276,058	305,932
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	77,547	81,289
給料及び賞与	60,697	61,383
賞与引当金繰入額	16,079	△6,203
役員退職慰労引当金繰入額	3,590	3,590
その他	132,091	133,844
販売費及び一般管理費合計	290,005	273,903
営業利益又は営業損失(△)	△13,946	32,029
営業外収益		
受取利息	1,428	259
受取配当金	1,696	1,716
為替差益	4,381	—
受取保険金	6,240	—
役員退職慰労引当金戻入額	—	40,618
雑収入	2,948	5,213
営業外収益合計	16,694	47,807
営業外費用		
支払利息	8,041	6,338
為替差損	—	72,224
雑損失	2,157	311
営業外費用合計	10,198	78,874
経常利益又は経常損失(△)	△7,450	962
特別利益		
補助金収入	—	3,142
特別利益合計	—	3,142
特別損失		
固定資産除却損	—	97
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,645	—
特別損失合計	12,645	97
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20,095	4,007
法人税、住民税及び事業税	16,490	13,811
法人税等調整額	△3,207	15,716
法人税等合計	13,282	29,528
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,377	△25,520
四半期純損失(△)	△33,377	△25,520



四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△33,377	△25,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	795	△2,256
繰延ヘッジ損益	△88,749	△13,265
為替換算調整勘定	2,876	44,578
その他の包括利益合計	△85,077	29,057
四半期包括利益	△118,454	3,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△118,454	3,536
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,358,025	413,176	1,771,202	—	1,771,202
セグメント利益	23,286	33,175	56,461	△63,912	△7,450

(注)1 セグメント利益の調整額△63,912千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費51,526千円、営業外収益1,861千円、営業外費用14,246千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水産事業	食品事業			
売上高					
外部顧客への売上高	1,348,811	504,459	1,853,270	—	1,853,270
セグメント利益	△39,278	76,023	36,745	△35,783	962

(注)1 セグメント利益の調整額△35,783千円は、各報告セグメントに帰属しない全社費用等であり、提出会社の管理部門に係る販売費及び一般管理費42,927千円、営業外収益30,400千円、営業外費用23,257千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。